

《あてはまる言葉を考えよう》

文章の中にある（ ）にあてはまる言葉を考えてみましょう。あてはまる言葉を考えるためには、前や後ろの文章をよく読むことが大切です。

【例題】

次の文章をよんで、あとの問いに答えよう。

木の上からダイチが声をかけてきました。

「おおい、ここまで登れるかよ。」

「ぼくだって、それくらい登れるよ。」

ヒロキはくつのひもを（ ）きつくむすび直して、目の前の木を見つめました。

(問) ()にあてはまる言葉を、あとのア～エの中からえらぼう。

- ア ゆるゆるに イ ぎゅっと ウ ふわっと
エ さらっと

【答え】イ

【かいせつ】

ヒロキは木に登るため、くつのひもをきつくむすび直しています。そのため、()にはひもをきつくむすび直す様子を表す「ぎゅっと」が入ります。

【練習しよう】

次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

何だか口の中がへんな感じがする。歯が（ 1 ）ゆれるのだ。どうしちゃったんだろう。ふ安になったわたしはお母さんに聞いてみた。すると、お母さんはこう言った。

「それは、おとなの歯が生えてくるしょうこだよ。」

病気じゃなくてよかった。わたしはほっと（ 2 ）した。

(問) ()にあてはまる言葉を、あとのア～エの中からえらぼう。

- (1) ア ふらふら イ ざらざら
ウ ぐらぐら エ よたよた
(2) ア 安心 イ びっくり
ウ どつきり エ ふ安

答え

- (1) ウ (2) ア